

さいたま市長メッセージ（令和3年2月12日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

1月に、新型コロナウイルス感染症により、22名の方がお亡くなりになりました。また、今月に入り、2月11日時点で、12名の方がお亡くなりになられています。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

本市では、2月10日までの1週間で、2,802件の検査を実施し、41名の新規陽性者が確認されています。先週と比べ減少がやや鈍化しています。市内の療養者数は、2月10日時点で880名となり、前の週から、約13%減少していますが、国が示すステージ4の指標である、332名を大きく上回っており、医療提供体制は依然として逼迫した状況です。

今ここで、気を緩めると感染が再び拡大する恐れがありますので、引き続き不要不急の外出自粛など、感染症対策をお願いします。

さて、本市では、効果が期待されている新型コロナウイルスワクチン接種について、個別接種と集団接種の併用で行う方針としています。

市内4医師会の協力の下、市民の皆様にも身近な医療機関で、個別に接種していただけるように調整を行うとともに、医療機関が少ない地域や休日しか接種できない方を想定し、集団接種会場の確保を進めるなど、準備に全力で取り組んでいます。

このような中、ワクチン接種に関して、行政機関をかたり、金銭や個人情報などをだましとろうとする事案が報告されています。さいたま市が、ワクチン接種のために、電話やメールで金銭や個人情報を求めることはありません。

こんご ても、^{てきぎ}適宜、^{みなさま}皆様へ^{せいかく}正確な^{じょうほう}情報を^{ていきょう}提供してまいりますので、^{じゅうぶん}十分ご
^{ちゅうい}注意ください。